

# 北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

<b>部会名</b> 第4回 権利擁護部会	<b>開催日時</b> 平成30年10月23日(火)10:00～11:30
<b>参加者所属機関名等</b> 中野市福祉課・中野市包括・中野市社協・飯山市保健福祉課・飯山市包括・飯山市社協・山ノ内町包括・山ノ内町社協・木島平村民生課・木島平村社協・野沢温泉村包括・野沢温泉村社協・栄村健康支援課・栄村包括・栄村社協・ぱあとなあながの・北信圏域権利擁護センター・のぞみの郷高社・常岩の里ながみね・北信圏域障害者総合相談支援センター	
<b>本日のテーマ、課題等</b> ①県権利擁護部会の報告      ②県障がい者虐待防止・権利擁護研修会の報告      ③ミニ研修会 ④各PJに分かれて検討      ⑤全体共有	
<b>会議で話し合われた事</b> ①長野県権利擁護部会の報告 ○各圏域の成年後見センター等との意見交換会が行われ、以下の様な意見が出されていた。 ・成年後見センター等からみると、成年後見制度の市町村長申立てについては、市町村は消極的な印象がある。 ・成年後見制度利用促進の中核機関を成年後見センター等が担うかどうかについては、マンパワー的にも財源的にも、現状ではどのセンターも厳しい。 ②長野県障がい者虐待防止・権利擁護研修会の報告(10/22開催) ・全国研修会の伝達が行われた。また、午後はグループワークが行われた。 ・厚生労働省から出されている「障害者福祉施設等における障害者虐待の防止と対応の手引き」が今年度改訂されている。その中で、今年度の障害福祉サービス等報酬改定において、身体拘束等の適正化を図るため、身体拘束等に係る記録をしていない場合について、基本報酬を減算する「身体拘束廃止未実施減算」が創設された事についての説明があった。 ③ミニ研修会「障がい者差別の解消(合理的配慮の提供)について考えよう！」 障害者差別解消支援地域協議会の設置に関わるテーマとして、部会内でミニ研修会を実施。 公共バス利用の際に乗車を拒否されるような事例、就労支援事業所における施設外就労先の従業員からの心ない言葉が聞かれた事例について、事例を寸劇で提示。その上で、①障害者差別にあたる事例かどうか、またその理由、②どのような合理的配慮が提供できたと考えられるかについて、グループワークを実施。 ④各PJに分かれて検討 ⑤全体共有(各PJより) ○啓発・研修PJ 12/3の研修会に向けて、当日行う寸劇の練習を行った。研修会の通知も各事業所へお送りしているので、みなさんにも周知にご協力いただきたい。 ○地域連携PJ 成年後見制度利用促進の中核機関の設置について昨年度から引き続きのテーマとしており、各市町村の現状の共有が済んだ。今後は北信圏域権利擁護センターに担って頂く事ができるか、また他圏域の状況を見たり、詳細部分を詰めた上で、幹事会等へ提案できるようにしていきたい。 ○差別解消支援地域協議会検討PJ 差別解消支援地域協議会の構成委員や検討していく内容等について幹事会で提案した際に、「実務者会議に警察も入ってはどうか」との意見もあった。「必要に応じて外部機関の参加を要請」と広くしておきたい。また、実務者会議には6市町村の担当者が必ずメンバーに入る様にしていきたい。11/9開催の第2回自立支援協議会で設置について諮り、H31年4月～運用開始したい。	